

令和3年5月12日（水）第7限「総合的な探究の時間」を使って、「交通安全学習」を実施しました。

折しも、緊急事態宣言が発令となったまさにその当日で、当初の予定は、講師として警察署の方に来ていただいて体育館で全校集会にて実施する予定でしたが、急遽、密を避けるため、生徒指導部の先生方が工夫をして、学年ごとに分散して学習しました。



結果、本校独自となった“オリジナル交通安全学習～通学路危険個所の確認と交通マナー～”は、生徒指導部の先生が講師をつとめ、実際に生徒が被害者となった事故現場や、自転車運転マナーとして近隣住民の皆様からの苦情をいただいている場所等で、モデル役の4名の先生方が実際に生徒になりきって自転車を運転。日頃より生徒の皆さんが無意識に行っている“危険運転”を、客観的に、車のドライバーにはどう映るかを撮影した映像を交えながら行われました。

1年生は体育館で直接講義を受け、2年生はウェブ会議システム「Microsoft Teams」を使用し、体育館の映像を各教室に配信。県から配備されたプロジェクターを利用して視聴しました。また、3年生は、これも先生方が手作りした“西高オリジナル通学路注意マップ”を使用しながら、主に学校周辺の危険箇所7地点について、ワークシート形式を用いた振り返り学習により実施しました。

コロナ禍の中でも、密になることなく、ICTを活用して工夫した交通安全学習ができました。生徒の皆さん、先生方のメッセージをしっかりと受け取って、今日から実践してくださいね。なお、中間テスト終了後の26日（水）にも、本日は違うローテーションでさらに学習を深めます。